川越市立寺尾中学校　学校だより　第６号　令和８年８月３１日（月）発行

大地のけやき

学校教育目標
気づき　考え　実行する　心豊かな生徒

目指す学校像　生徒が生き生きと活動し、保護者や地域に愛され信頼され期待される学校

２学期を迎えるにあたって

39 日間の夏休みが終了しました。生徒たちは先を見通し余裕を持った生活が送れたでしょうか。そして、学期中の慌ただしい生活とは少し違い、夏休みならではの思い出が作れたり、心身ともにリフレッシュしたりできたでしょうか。校長の私としては、夏休み中、大きな事故の連絡もなく、本日、生徒たちの元気な様子が見られたことに安堵しています。

２学期も、10/19(月)の合唱祭をはじめ、多くの行事があります。また、来週からは新人戦が開始されます。様々な場面で、生徒が主役となり活躍できるよう、教職員一丸となって応援・指導していきます。

保護者の皆さまには、今学期も引き続き、ご理解・ご支援いただけたら幸いです。

２学期始業式で生徒に話した内容は以下の通りです。

２学期をより良い学期にするために、３つお話します。

１つ目は、「いじめのない　誰もが安心して生活できる　寺尾中にしていく」ということです。そのためには、「まず、自分を大切にする」「周りの人のことも大切にする」「人が嫌がること、自分がされたら嫌なことをしない」ということを意識しましょう。今、所属している学級、学年、部活動、学校行事や委員会活動などで関わる仲間を大切にして過ごしてほしいと思います。

２つ目は、「仲間と協力しながら様々なことに取り組む」ということです。２学期は、学校全体では合唱祭があります。また、１年生は、川越市内のフィールドワーク、２年生は修学旅行の計画準備や生徒会活動で３年生に代わって中心となり取り組みます。３年生は進路に向け、説明会への参加など着々と準備が始まりますね。そして、来週から新人戦がスタートします。出場する生徒はこの夏休みの練習の成果を発揮できるよう頑張ってください。

これらの行事は自分一人だけで努力しても必ずしもうまくいくものではありません。仲間を思いやり、協力しながら、様々な教育活動を進めていってほしいと思います。

最後３つ目は、「寺尾中に関わるすべての人の笑顔があふれる２学期にする」ということです。自分が楽しければ良いではなく、周りの仲間も、先生たちや寺尾中に関わる人も、みんなが笑顔となるような学期にしてください。

２学期には、「皆さん一人一人が輝ける場、つまり、皆さんが寺尾中で、主役となって活躍できる場面」がたくさんあります。その場面に向かって頑張る、もちろん、普段の生活も頑張ることがみんなの笑顔につながると思います。ただし、苦しくなったら、周りの人を頼ることも忘れずに。

表 彰 等 の 記 録



第 67 回埼玉県吹奏楽コンクール　西部地区大会
吹奏楽部　銅賞

2026 年度全日本カデット埼玉県予選（県大会相当の大会です）
ベスト 64

川越市夏季剣道大会
剣道部　男子団体の部　第 3 位

夏季休業中の生徒の活動

○吹奏楽部
8 月 1 日(土)所沢市民文化センター(MUSE)において、埼玉県吹奏楽コンクール西部地区大会が開催され、吹奏楽部 22 名が参加しました。堂々と演奏する姿が印象的でした。



○美術部
8 月 19 日(水)～23 日(日)川越市立美術館において、川越市立中学校美術部展が開催され、美術部生徒の作品が展示されました。

